



いつもJA津安芸をご利用頂きありがとうございます。
JA津安芸管内の農業情報や農業を営む担い手の皆様に
少しでも役に立つ情報をお届けさせていただきます。

まだまだ朝晩ひんやり

田植えまで育苗管理をしっかりと！！

【ハウス内の温度管理に注意しよう！】

緑化期（苗が葉緑素を作る時期）

- ☀️ 昼間 20℃前後をキープ！（20℃～25℃）
※極端な温度にならないように
気を付けましょう！
- 🌙 （×35℃以上の高温や×10℃以下の低温）
夜間 10℃以上を確保

硬化期（苗を外環境にならす時期）

- ☀️ 昼間 15℃～20℃が理想的！
- 🌙 夜間 10℃～15℃
※過度な水やりは、根張りの悪い苗や
低温による根傷みを起こしやすいため注意！

これからの注意点（高温時）！！

- ① 緑化中の遮光を忘れない。
- ② 苗を密閉しない。
- ③ ハウスの換気



《気を付けて！！》

晴れた日には、
急激にハウス内の温度が上昇する時もあります。
ハウスの開け遅れに注意しましょう！

- 被覆シートによっては、保湿性が低いものもあり、シートの上から水やりをしても、乾いていることに気付かず『苗が焼ける』になることもあるので注意！
- 苗とシートが密着していると、シート自体が高温になったときに『苗が焼ける』こともあるため注意！多少隙間を開けるようにしましょう。
- 硬化期になったら、日中の保温は大丈夫です。苗に直接的に風が当たらなければ、換気を良くしま

田植え日和を確認しよう！（植え傷みに注意！強風に注意！）

田植えに適する天候

- ◎ 無風の曇り
- 晴
- △ 小雨

田植えを避けたい天候

- × 強風
- × 低温
- × 大雨

稲は、田植え時に根が切られ、活着まで水を吸収出来なくなります。
そのため、田植え直後の強風によって葉から水分が奪われてしまうと
しおれてしまい生育が止まってしまいます。【これが植え傷みです】

※やむを得ず条件の悪い日に植えた場合は、田植え後ただちに深水にして苗を保護しましょう！！